

独立行政法人製品評価技術基盤機構
第1回契約監視委員会 議事概要

1. 日時：平成22年1月14日（木） 13：15～16：30

2. 場所：製品評価技術基盤機構 本館2階技術研修室

3. 出席者：

委員長 藤本 瞭一 （早稲田大学理工学術院総合研究所研究戦略室 教授）
委員 大谷 惣一 （シュエット法律事務所 弁護士）
委員 西村 勝秀 （西村勝秀公認会計士事務所 公認会計士）
委員 地崎 修 （独立行政法人製品評価技術基盤機構 監事）
委員 前川 美之 （独立行政法人製品評価技術基盤機構 監事）

4. 議題

- (1) 委員長の選出について
- (2) 委員からの意見について
- (3) 契約手続きのフローについて
- (4) 契約監視委員会における契約点検事項について
- (5) 平成20年度の契約の問題点の整理について
- (6) 新規契約案件
- (7) その他

5. 議事概要

議題（1）委員長の選出について

藤本委員が委員長に選出された。

議題（2）委員からの意見について

委員からの契約全般に関する意見に対して、事務局から、落札率の改善、契約内容の説明を平易にすることについて対応方針が説明された。

議題（3）契約手続きのフローについて

事務局から、機構における契約手続きについてフロー図を用い、仕様の審査、入札、契約までの手続きについて説明が行われた。

議題（4）契約監視委員会における契約点検事項について

事務局から契約の状況、1者応札への今までの取り組み状況、点検前の機構の取り組みを説明した。対象となる1者応札・応募案件106件について契約を類型化した一覧資料等で、参加要件、公告期間、1者応札となった要因等について説明を行った。

委員からは議題（5）において提案がなされた。

議題（5）平成20年度の契約の問題点の整理について

委員から調達情報の発信強化について次の提案があった。

- 調達情報の経済省等のHP等へリンク掲載について
- 入札案件を分かり易く分類表示したり、1者応札を解消する分野を明示する検討が必要。
- 説明会の開催の徹底（役務等）について
- 基本情報を載せた年間の入札計画をHP掲示の委員会提案があった。

委員から競争入札参加の制約要件の検討について次の意見があった。

- 実績要件の（可否の）検討が必要。
- 一般競争参加資格の検討が必要。

議題（６）新規案件

平成21年度入札新規案件1件について担当者から仕様の確認を行い、委員会では了承された。

議題（７）その他

次回の開催は、2月3日（水）とした。

資料について契約参加要件の詳細を追加して配布することとし、次回開催まではメールでのやり取り等で委員が検討を行うこととした。

以上